

# 愛知淑徳大学教育学部規程

## 目次

### (趣旨)

第1条 この規程は、愛知淑徳大学教育学部（以下「教育学部」という。）が愛知淑徳大学学則第2条に則り、次に掲げる理念・目的を達するため、教育課程、授業、研究指導等及び運営について、学則に定めるもののほか必要な事項を定める。

(1) 教育学部は、教育を多面的に捉える視点と専門的知識を身に付け、子どもの発達可能性を深く探究する意欲と、子どもを取り巻く社会環境や多様性への対応について、よりよい方向を導き出すために主体的に考え、特別な配慮や支援を必要とする子どもも含めて、様々な子どもに対して適切な指導と支援を行う、総合的な実践力を身に付ける人材を育成することを教育の目的とする。

2 この規程に定めるもののほか、教育学部の教育に関し必要な事項は、教育学部教授会（以下、「教授会」という。）の定めるところによる。

3 この規程に定めるもののほか、教育学部教育学科（以下、「教育学科」という。）の教育に関し必要な事項は、学科会議の定めるところによる。

### (教員編成)

第2条 教育学部は、第1条に掲げる理念・目的を達するため、教育課程、授業、研究指導等及び運営上の必要性に基づき、年齢構成を考慮しつつ、以下の要件を備えた教員により編成される。

(1) 人格、識見、研究上の業績、大学の教育及び運営の能力、学会及び社会における活動並びに心身の健康状態等につき、大学教員たるに適する条件を備えていること。

(2) 教育学部の基本理念、教育目標を共有し実践するために、豊かな人間性と職務に対する使命感を持ちつつ、知識を基盤とする未来に向けた創造的思考力を発揮する能力を身に付けていること。

(3) 横断的視野に立ち、協働して学生指導に当たるためにも、人間と社会に対する深い洞察力に基づく課題探究・解決能力を身に付けていること。

### (教授会)

第3条 教授会の組織及び運営に関しては、教授会規程に定める。

### (教育課程)

第4条 教育学科の授業科目及びその単位数については、別表第1に掲げるとおりとする。

### (履修条件)

第5条 教育学科の授業科目の履修については、別表第1に定めるもののほか、各学科の定めるところによる。

### (編入学及び再入学学生の既修得単位の認定)

第6条 編入学及び再入学による学生の本学入学前に修得した単位の認定については、編入学規程及び再入学規程の定めるところによる。

### (他の大学又は短期大学における授業科目の履修及び入学前の既修得単位の認定)

第7条 学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位並びに本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位は、合わせて60単位を超えない範囲で卒業の要件となる単位として認定することができる。

2 前項による単位の認定方法については、教授会の定めるところによる。

(外国の大学又は短期大学における修得単位の認定)

第8条 学生が外国の大学又は短期大学に留学することによって修得した単位の認定については、留学生派遣規程の定めるところによる。

(授業科目の履修登録)

第9条 学生は、毎学期の始めにおいて、その学期に履修しようとする授業科目を登録するものとする。

2 前項により登録することができる授業科目の単位数の合計は、別表第2に定める単位数を超えないものとする。ただし、教授会が成績優秀と認めた者については、学期毎に別表第2に定める単位数に4を加えた単位数まで登録することができるものとする。

3 その他授業科目の履修に関し必要な事項は、履修及び試験規程の定めるところによる。

(所属学部の変更)

第10条 所属学部の変更を志願する者は、所属する学部の長を通じて、志願する学部の長に願い出るものとする。

2 所属学部の変更については、志願する学科及び教授会において審議し、学部長は教授会の審議の結果を学長に上申する。

3 その他所属学部の変更に関し必要な事項は、教授会の定めるところによる。

(卒業の要件)

第11条 教育学部を卒業するためには、大学に4年以上在学し、必修科目と選択科目とを合わせて124単位以上を修得しなければならない。

2 開設科目は、各種教育部門・センターの開設する全学共通履修科目と学部の開設する専門教育科目からなるものとする。

3 第1項において定める修得単位には、専門教育科目70単位以上を含むものとし、さらに、全学共通履修科目及び専門教育科目において、別表第1に定める必修科目および選択必修科目について所定の単位以上を含むものとする。

4 学部認定科目(他学部・他学科開放科目、愛知学長懇話会単位互換科目及び放送大学単位互換科目)を履修することにより修得した単位は、卒業要件となる単位として認定することができる。

(副専攻プログラム)

第12条 教育学部が開講する科目のうち、別表第3に掲げるものを副専攻プログラム科目と称する。

2 他の学部又は他の学科に在籍する学生が、前項に定める副専攻プログラム科目を履修して修得した単位数が40単位を超え、さらに該当する学科の定める条件を満たした場合は、副専攻プログラムを修了したことを認定するものとする。

(改廃)

第13条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学部長の上申により学長が行う。

附 則

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

2025教育学部(別表第1)

2025教育学部(別表第2)

2025教育学部(別表第3)

## 別表第1

全学共通履修科目
 【令和7年度以降入学者】

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
<b>【基幹科目】</b>			
<b>〔違いを共に生きる科目〕</b>			
違いを共に生きる・ライフデザイン	2		<b>【卒業要件】</b> 基幹科目6単位以上(必修4単位、選択必修2単位を含む)、アクティブラーニング科目4単位以上(必修2単位を含む)、スキル科目4単位以上修得。
探究・違いを共に生きる I		2	
探究・違いを共に生きる II		2	
<b>【AI・データサイエンス科目】</b>			
AI・データサイエンス入門[M]	2		
AI・データサイエンス基礎演習		2	
AI・データサイエンス実践演習		2	
コンピュータリテラシー I		2	
コンピュータリテラシー II		2	
<b>【アクティブラーニング科目】</b>			
<b>〔国際交流センター開設科目〕</b>			
英語海外セミナー I [M]		2	
英語海外セミナー II		2	
英語海外セミナー III		2	
中国語海外セミナー I		2	
韓国・朝鮮語海外セミナー I		2	
海外アクティブラーニング入門		2	
海外アクティブラーニング研修		2	
Globalization and Society		1	
Traditional Arts in Japan		1	
English for Study Abroad I		2	
English for Study Abroad II		2	
入門日本語A		4	
入門日本語B		4	
日本語非母国話者のためのアカデミック・ライティング I		2	
日本語非母国話者のためのアカデミック・ライティング II		2	
N1対策講座 I		2	
N1対策講座 II		2	
<b>【コミュニティ・コラボレーションセンター開設科目】</b>			
CCCスタートアップ講座		2	
ボランティア		2	
障がい者支援ボランティア		2	
企画立案の基礎		2	
まちづくりと地域活動		2	
ファシリテーター養成講座		2	
CCCキズナプロジェクトA		2	
CCCキズナプロジェクトB		2	
<b>【キャリアセンター開設科目】</b>			
キャリアの形成		2	
キャリアに役立つ数学力(基礎)		2	
キャリアに役立つ数学力(実践)		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
インターンシップ概論		2	
インターンシップ・就業実践		2	
海外インターンシップ・就業実践		2	
ビジネスの世界		1	
新社会人の基礎		1	
<b>【ダイバーシティ共生センター開設科目】</b>			
日常生活とダイバーシティ		2	
大学生のためのダイバーシティ入門		2	
ダイバーシティ研究法概論		2	
ダイバーシティ研究法演習		2	
ダイバーシティ関係行政論 [M]		2	
ダイバーシティ表現演習 I		2	
ダイバーシティ表現演習 II		2	
セクシュアリティとメディア		2	
思想としてのフェミニズム		2	
<b>【学修・教育支援センター開設科目】</b>			
日本語表現1	2		
日本語表現2		2	
日本語表現3		2	
<b>【スキル科目】</b>			
<b>【言語活用科目[英語]]</b>			
Basic English 1		2	
Basic English 2		2	
English 1(Listening)		2	
English 2(Reading)		2	
English 3(TOEIC 1)		2	
English 4(Speaking 1)		2	
English 5(TOEIC 2)		2	
English 6(Speaking 2)		2	
TOEIC Training I a(Listening & Reading)		2	
TOEIC Training I b(Listening & Reading)		2	
TOEIC Training I c(Listening & Reading)		2	
TOEIC Training I d(Listening & Reading)		2	
TOEIC Training II a(Speaking & Writing)		2	
TOEIC Training II b(Speaking & Writing)		2	
Advanced English A		2	
Advanced English B		2	
※Introduction to English		2	※卒業要件単位に含まない
<b>【言語活用科目[初めての外国語]]</b>			
初めての外国語1(ドイツ語)		2	
初めての外国語2(フランス語)		2	
初めての外国語3(ロシア語)		2	
初めての外国語4(スペイン語)		2	
初めての外国語5(イタリア語)		2	
初めての外国語6(ポルトガル語)		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
初めての外国語7(中国語)		2	
初めての外国語8(韓国・朝鮮語)		2	
日本語 I		2	
日本語 II		2	

別表第1

【令和7年度以降入学者】

## 教育学部教育学科専門教育科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
<b>〔専門教育科目〕</b>			卒業要件
<b>〔カテゴリ I 科目/基礎科目〕</b>			全学共通科目の卒業要件を含め124単位以上
First Year Seminar	1		
学校教育体験	1		専門教育科目70単位以上(必修科目35単位、選択必修科目34単位を含む)
特別支援教育論	2		
English Collaboration I	2		学校教育コースは○印の8単位を必修とする。
English Collaboration II	2		英語教育コースは●印の8単位を必修とする。
TOEIC for English teachers		2	特別支援教育コースは◎印の8単位を必修とする。
職業としての教育	1		※必修科目(所属コース別)は、以下に記す選択必修科目(学部共通)から除く。
<b>〔カテゴリ I 科目/教育の基礎的理解に関する科目〕</b>			<選択必修科目(学部共通)>
教育原理	2		1) 小学校教員養成科目のうち「介護実践演習」及び「教育実習(小)」を除く30科目から20単位以上を修得すること。
特別支援と児童生徒理解	2		
教育制度		2	2) 中学校・高等学校(英語)教員養成科目のうち「History of English」、「Corpus Linguistics」、「Language & Culture」、「English Grammar II」、「English Pronunciation Practice II」、「英語圏文学 III」、「英語圏文学IV」、「中高英語教育実践演習 I」、「中高英語教育実践演習 II」、「中高英語教育実践演習 III」、「中高英語教育実践演習 IV」、「英語科教育法 III(中・高)」及び「英語科教育法 IV(中・高)」を除く10科目から6単位以上を修得すること。
教育心理学	2		
教育相談 I		2	
総合的な学習の時間の指導法		2	
教育とICT活用		2	
<b>〔カテゴリ I 科目/発展科目〕</b>			
専門演習 I a	2		3) 特別支援学校教員養成科目のうち「発達障害者の教育課程及び指導法」、「発達障害者の心理・生理・病理」及び「教育実習(特)」を除く13科目から4単位以上を修得すること。
専門演習 I b	2		
専門演習 II a	2		
専門演習 II b	2		4) 多様性関連科目、英語学発展科目及び英米文学発展科目から2単位以上を修得すること。
卒業研究	4		
<b>〔カテゴリ II 科目/小学校教員養成科目〕</b>			5) 子どもの発達に関する科目から2単位以上を修得すること。
初等国語		2	
初等生活		2	
初等体育		2	
初等社会		2	
初等図画工作		2	
初等家庭		2	
初等算数		2	
初等理科		2	
初等英語		2	
初等音楽		2	
国語科教育法 I		2	
算数科教育法 I		2	
生活科教育法 I		2	
理科教育法 I		2	
体育科教育法 I		2	
英語科教育法 I(小・中)		2	
社会科教育法 I		2	
音楽科教育法 I		2	
図画工作科教育法 I		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
家庭科教育法Ⅰ		2	
国語科教育法Ⅱ		2	
算数科教育法Ⅱ		2	
生活科教育法Ⅱ		2	
理科教育法Ⅱ		2	
体育科教育法Ⅱ		2	
英語科教育法Ⅱ(小・中)		2	
社会科教育法Ⅱ		2	
音楽科教育法Ⅱ		2	
図画工作科教育法Ⅱ		2	
家庭科教育法Ⅱ		2	
介護実践演習		1	
教育実習(小)		5	
[カテゴリーⅡ科目/中学校・高等学校(英語)教員養成科目]			
英語学概論		1	
Practicum in English LinguisticsⅠ		2	
Practicum in English LinguisticsⅡ		2	
Practicum in English LinguisticsⅢ		2	
History of English		2	
Corpus Linguistics		2	
Language & Culture		2	
English GrammarⅠ		2	
English GrammarⅡ		2	
English Pronunciation PracticeⅠ		2	
English Pronunciation PracticeⅡ		2	
英文学概論		1	
英語圏文学Ⅰ		2	
英語圏文学Ⅱ		2	
英語圏文学Ⅲ		2	
英語圏文学Ⅳ		2	
中高英語教育実践演習Ⅰ		2	
中高英語教育実践演習Ⅱ		2	
中高英語教育実践演習Ⅲ		2	
中高英語教育実践演習Ⅳ		2	
異文化コミュニケーション		2	
英語科教育法Ⅲ(中・高)		2	
英語科教育法Ⅳ(中・高)		2	
[カテゴリーⅡ科目/特別支援学校教員養成科目]			
障害者の理解		2	◎
肢体不自由者の指導		2	
知的障害者の指導		2	
知的障害者の心理・生理・病理		2	
重複障害者の指導		2	
知的障害者の教育課程及び指導法		2	
視覚障害者の指導		1	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
聴覚障害者の指導		1	
病弱者の心理・生理・病理		2	
肢体不自由者の心理・生理・病理		2	
発達障害者の指導		2	
病弱者の教育課程及び指導法		2	
肢体不自由者の教育課程及び指導法		2	
発達障害者の教育課程及び指導法		2	◎
発達障害者の心理・生理・病理		2	◎
教育実習(特)		3	
【カテゴリーⅢ科目/司書教諭資格関連科目】			
読書と豊かな人間性		2	
学校経営と学校図書館		2	
学校教育と情報リテラシー		2	○
学校図書館メディア構成		2	
学習指導と学校図書館		2	
情報メディアの活用		2	
【カテゴリーⅢ科目/多様性関連科目】			
ポルトガル語Ⅰ		2	
ポルトガル語Ⅱ		2	
児童福祉論		2	
スポーツ指導法		2	○
アダプテッド・スポーツ		2	◎
総合表現		4	
比較教育論		2	
外国人児童生徒教育概論Ⅰ		2	○
外国人児童生徒教育概論Ⅱ		2	
教育文化史		2	
国際理解教育論		2	
海外セミナーⅠ		2	
海外セミナーⅡ		2	
UK Culture & Society		2	●
USA Culture & Society		2	●
JPN Culture & Society		2	●
Global Issues		2	●
【カテゴリーⅢ科目/英語学発展科目】			
洋楽で教える音声中心の英語		2	
Media English		2	
英語教育における語形成理論		2	
【カテゴリーⅢ科目/英米文学発展科目】			
クラシック英語圏文学		2	
Film StudiesⅠ		2	
Film StudiesⅡ		2	
Film StudiesⅢ		2	
Film StudiesⅣ		2	
文学史Ⅰ		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
文学史Ⅱ		2	
Active Literature		2	
Topics in International Culture and Society		2	
異文化理解としてのキリスト教		2	
翻訳と異文化理解		2	
【カテゴリーⅢ科目/子どもの発達に関する科目】			
発達心理学		2	○
学校保健		2	
教育相談Ⅱ		2	
幼児教育論		2	
生涯発達支援論		2	
キャリア発達論		2	
Language Acquisition		2	

## 別表第2

履修登録単位数の上限 (令和7年度以降入学者)

学 科	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
教育学科	24	24	24	24	24	25	24	24

以下の科目は上限単位数から除外する。(令和7年度以降入学者)

- ①卒業要件に算入されない科目      ②愛知学長懇話会単位互換科目      ③放送大学単位互換科目
- ④教育学科専門教育科目「海外セミナーⅠ」      「海外セミナーⅡ」
- ⑤人間情報学科専門教育科目「海外フィールドスタディ」
- ⑥救急救命学専攻専門教育科目「救急救命特別実習(海外)」
- ⑦交流文化学科専門教育科目「英語海外研修」      「中国語海外研修」  
「フィールドスタディ言語1(アメリカ)」      「フィールドスタディ言語2(中国)」  
「フィールドスタディ言語3(韓国)」      「フィールドスタディ交流1(歴史と文化)」  
「フィールドスタディ交流2(教育と開発)」      「フィールドスタディ観光2(観光産業)」  
「フィールドスタディ観光8(観光政策)」
- ⑧ビジネス学科専門教育科目「OverseasICP(アジア・欧米)」
- ⑨国際交流センター開設科目「英語海外セミナーⅠ[M]」      「英語海外セミナーⅡ」  
「英語海外セミナーⅢ」      「中国語海外セミナーⅠ」      「韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ」  
「海外アクティブラーニング研修」  
「日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅠ・Ⅱ」
- ⑩キャリアセンター開設科目「インターンシップ・就業実践」  
「海外インターンシップ・就業実践」
- ⑪(教育学科以外の学生)教育学科専門教育科目:「教育原理」      「教育制度」      「教育心理学」  
「発達心理学」      「特別支援と児童生徒理解」      「総合的な学習の時間の指導法」      「教育とICT活用」  
「教育相談Ⅰ・Ⅱ」

## 別表第3

## 教育学部 教育学科 副専攻プログラム

【令和7年度以降入学者】

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
English Collaboration I		2	
English Collaboration II		2	
特別支援教育論		2	
教育原理		2	
教育制度		2	
教育心理学		2	
初等国語		2	
初等生活		2	
初等体育		2	
初等図画工作		2	
初等算数		2	
初等理科		2	
初等英語		2	
国語科教育法 I		2	
算数科教育法 I		2	
生活科教育法 I		2	
英語学概論		1	
English Grammar I		2	
English Pronunciation Practice I		2	
英文学概論		1	
ポルトガル語 I		2	
教育相談 I		2	
初等社会		2	
初等家庭		2	
初等音楽		2	
理科教育法 I		2	
体育科教育法 I		2	
英語科教育法 I (小・中)		2	
社会科教育法 I		2	
音楽科教育法 I		2	
図画工作科教育法 I		2	
家庭科教育法 I		2	
英語科教育法 II (小・中)		2	
Practicum in English Linguistics I		2	
Practicum in English Linguistics II		2	
Practicum in English Linguistics III		2	
History of English		2	
Corpus Linguistics		2	
Language & Culture		2	
English Grammar II		2	
English Pronunciation Practice II		2	
英語圏文学I		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
英語圏文学Ⅱ		2	
英語圏文学Ⅲ		2	
英語圏文学Ⅳ		2	
異文化コミュニケーション		2	
障害者の理解		2	
肢体不自由者の指導		2	
知的障害者の指導		2	
視覚障害者の指導		1	
聴覚障害者の指導		1	
学校教育と情報リテラシー		2	
UK Culture & Society		2	
USA Culture & Society		2	
発達心理学		2	
特別支援と児童生徒理解		2	
総合的な学習の時間の指導法		2	
教育とICT活用		2	
介護実践演習 ※3		1	
教育実習 (小) ※2		5	
英語科教育法Ⅲ(中・高)		2	
英語科教育法Ⅳ(中・高)		2	
知的障害者の心理・生理・病理		2	
重複障害者の指導		2	
知的障害者の教育課程及び指導法		2	
病弱者の心理・生理・病理		2	
肢体不自由者の心理・生理・病理		2	
発達障害者の指導		2	
病弱者の教育課程及び指導法		2	
肢体不自由者の教育課程及び指導法		2	
発達障害者の教育課程及び指導法		2	
発達障害者の心理・生理・病理		2	
外国人児童生徒教育概論Ⅰ		2	
JPN Culture & Society		2	
Global Issues		2	
教育相談Ⅱ		2	
Language Acquisition		2	
教育実習 (特) ※2		3	
(複数学位取得予定者)			
専門演習Ⅰa ※1		2	
専門演習Ⅰb ※1		2	

[副専攻プログラム修了要件]

選択科目40単位以上にすること。

※1 複数学位取得希望者 40単位+4単位

※2 履修を希望する前年度に以下の条件をみたすこと。

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
---------	------------	------------	-----

(1)4月に開催される教育実習(小)申込ガイダンスに出席し、ガイダンスの指示に従い、教育実習履修願いを提出するあるいはCampusSquareの「履修」の「教職履修カルテ」で履修願届登録を行う。

(2)年度内に、教育実習実施の条件を満たす。条件の充足状況は学内で確認された後、教職課程委員会で実施の承認を得る必要がある。条件等の詳細は、教職課程便覧を参照する。

※3 履修を希望する前年度に開催されるガイダンスに出席し、別途履修の許可を得る必要がある。